

## 2010年度 事業報告書

2010年1月1日から2010年12月31日

特定非営利活動法人 e&g 研究所

### 1、 本来事業

#### (1) カンボジア自立支援事業・「安全な水確保および太陽光発電プロジェクト」

カンボジアのシェムリアップ州の小学校とプレイヴェン州の中学校で実施してきた再生可能エネルギー活用（太陽光発電）事業および安全な水確保のため研究を進め、次年度において効率のいい浄水器の寄贈を決定しました。（実施額 2,000 円）

#### (2) ハイチ地震復興支援事業

2010年1月ハイチを襲った大地震による被害は未曾有の規模となりました。復興には、10年単位の国際的な支援が必要だと言われています。私たちは、1997年以来のハイチとの交流実績を生かし、「ハイチ地震復興支援コンサート」（5月14日～5月24日）に取り組むと同時に、募金活動に取り組み、集まった寄付金を現地で活動をしている特定非営利活動法人 AMDA および特定非営利活動法人ピースウインズ・ジャパンに寄付をしました。（実施額 3,733,653 円）

#### (3) 多文化共生推進事業

「びんご多文化まちづくりチーム（チームリーダー・村田民雄）」が、2009年度から2か年事業として実施する「いきいき外国籍市民、多文化共生まちづくりの主体形成事業」（トヨタ財団助成）を、NPO 法人としての側面的な役割を果たしました。（実施額 3,000 円）

#### (4) 環境政策研究事業

前年度に引き続き、環境先進国・ドイツとのつながりを生かし、再生可能エネルギー活用に焦点を当てた情報収集に努めました。（実施額 2,000 円）

#### (5) エフエム放送での啓発事業

（株）エフエムふくやまの放送を活用し、毎週水曜日の「おはようときめきタイム」において、当会として環境や国際理解についての情報を発信しました。（実施額 0 円）

## 2、 事業の実施に関する事項

### (1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(円)
カンボジア自立支援事業	浄水器及び太陽光発電調査	2010年11月	福山市およびカンボジア	3人	1,000人	2,000円
ハイチ地震復興支援事業	支援コンサートおよび募金活動	2010年5月	福山、東京、横浜、名古屋、岡山、高知、神戸	5人	10,000人	3,733,653円
多文化共生推進事業	多文化共生のまちづくり	通年	福山市	2人	5,000人	3,000円
環境政策研究事業	ドイツエネルギー政策研究	通年	福山市	1人	500人	2,000円
エフエムふくやまでの啓発事業	環境、国際理解推進	通年	福山市	1人	20,000人	0円

(2) その他の事業に関しては、対象となる事業はない。